

## 「日本酒で乾杯推進会議」会員募集案内

日本酒で乾杯推進会議では、広く会員を募集しています。会員三ヶ条を守り、日本文化を愛しつつ、さまざまな機会に「日本酒で乾杯」を実践してくださる方ならばどなたでも大歓迎です。入会希望の方は、事務局まで下記の方法によりお申し込みください。会員登録のうえ会員証を発行いたします。

### ◇会員三ヶ条◇

- 一、日本文化を愛すること
- 一、日本酒を愛すること
- 一、率先して日本酒で乾杯すること

### ◇会員特典◇

「日本酒で乾杯推進会議」が主催または協賛する催しのご案内をお送りします。

### ◇会費◇

無料

### ◇申込方法◇

下記ホームページからお申し込みいただけます。また、お名前（ふりがな）・郵便番号・ご住所（ふりがな）・電話番号・年齢・メールアドレスを明記してメールまたは FAX にてお申し込みください。

※お申し込みにより取得した個人情報は、会員証の発行、当会議の活動に関する情報及び日本酒に関するイベントなどの情報の提供に限られており、それ以外の目的で使用することはありません。

〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目1番21号

日本酒造組合中央会 内

「日本酒で乾杯推進会議」事務局

TEL 03-3501-0108 FAX 03-3501-6018

E メール kanpai@japansake.or.jp

<http://www.japansake.or.jp/sake/kanpai>

## 「日本酒で乾杯推進会議」設立総会宣言

私たちは、日本を愛します。

日本文化を愛します。

そして、日本酒を愛します。

「日本に乾杯」。

そのはじめに、「日本酒で乾杯」。

私たちは、日本文化のルネッサンスを

めざして、

ここに「日本酒で乾杯」活動の

推進を宣言します。

## 日本酒からの手紙

ニッポン人には日本が足りない、と言われていました。

「和服をさりげなく着こなしてみたい」

「ほどよく美しい言葉で語りかけたい」

この国で育まれてきたよき日本文化の数々。私たちがほんの少し心がけるだけで、まだそれが取りもとせそうです。

日本酒を粹に飲んでみたいと思いませんか。

日本酒は、長い歴史の中でしなやかな感性とすぐれた技術で磨きあげられてきました。

甘くて辛い「妙味の酒」。特定の料理を選ぶことなく、心身を癒し、ご縁をつなぎ、和（なごみ）に酔うお酒です。

あらたまった礼講からにぎやかな無礼講に移るとき、

私たちは乾杯します。

「みなさまのご発展とご健勝を祈念して・・・」

何に向かって祈るのでしょうか。カミ様？ホトケ様？ご先祖様？

ニッポン人の心の奥底に宿るものとぶれあつとき、

新たな力がうまれるはずですよ。

これからの人生をますます豊かなものにするために・・・。  
日本酒で乾杯！

## 「日本酒で乾杯推進会議」設立趣意書

～日本文化のルネッサンスを目指して～

“最近のニッポン人には日本が足りない”と多くの心ある日本人は、今日の日本、明日の日本に危惧の念を抱いているのではないのでしょうか。

日本が誇りとすべき伝統的な食文化や伝統芸能、伝承していくべき作法や風習もグローバルスタンダードとか高度情報化社会というものの表面的な形にとらわれて次第に失われていこうとしています。

今日のわが国の社会では、学校教育の現場や家庭において、個人の自由とか個性の重視ということにはしるあまり、自己中心主義や物質中心主義が横行し、日本人の美德であるべき節度や謙譲、和の精神、感謝の念や恥の意識といったかけがえのない「心」が失われてきているように思われます。

また、昨今では冠婚葬祭などの際に行われる伝統的な酒宴までもが形骸化し、日常の食生活においてはファストフードなどの新洋食化が進み、長年培われてきた優れた日本人の味覚は後退し、日本の食文化や生活文化はその存立の基礎を失いつつあります。このままでは、日本社会の荒廃がますます進み、日本人はその誇りを失い、日本の国、日本の文化すべての存続が危うくなってきます。

しかし、一方で、和食や日本酒の海外普及は目を見張るようになりました。欧米では和食や日本酒の評価は年々高まりつつありますが、これも裏を返せば日本の自然と先人の知恵の結晶である日本酒や和食を通して日本文化のよいところが認められているからであり、私どもは日本の素晴らしい文化をしっかりと守り育てていかなければなりません。

私たち日本人は集まって食事をするとき乾杯します。「みなさまのご発展とご健勝を祈念して…」何に向かって祈るのでしょうか。神様、仏様とかを対象とする特別の宗教心ではありません。我々の人知や人間の力を超えたものすべてに対して謙虚に祈るのではないのでしょうか。

ニッポン人の心の奥底に宿るものと触れ合うとき、日本人の誇りは甦り、新たな力が湧いてくるのではないのでしょうか。

「日本酒で乾杯！」という言葉を象徴にし、日本の文化のよいところを広く啓蒙していく活動を進めていくことが今程必要な時はありません。この運動は、ひとり日本酒業界による日本酒復権運動を目指すものではありません。象徴的なおこないとしての「日本酒で乾杯！」を通じて、日本文化のルネッサンスを広く国民運動として広げていこうとするものです。

我々日本国民一人一人が、日本に、そして日本人であることに誇りと自信をもつために。

# 「日本酒で乾杯推進会議」 会員申込書

私は「日本酒で乾杯推進会議」が提唱する趣旨に賛同し、同会議  
へ入会したいので、下記のとおり申し込みます。

お名前	フリガナ	年齢
		歳
ご住所	フリガナ	
	(〒      -      )	
電話番号		
FAX番号		
メールアドレス		

## 「日本酒で乾杯推進会議」事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 日本酒造組合中央会内

電話 03-3501-0108 FAX 03-3501-6018

メール kanpai@japansake.or.jp